

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年 3月 25日

事業所名 コロニー児童デイサービスなは

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	3		利用者の動線を意識した環境作りを行っています。	出来るだけ活動に必要なスペースを確保するよう工夫します。
	2	職員の配置数は適切である	7	1	1	利用状況・人数に応じた職員配置を組んでいます。	送迎対応と室内活動が同時進行になる時間帯もあり、場面によっては職員の配置を増やしたいと感じる時はあるため、職員の専門性をより高め、効果的なシフト配置を検討していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	4		児童の怪我防止の為、床にクッション性のシートを敷いています。	改善が必要であれば、その都度 利用者のニーズに応えるかたちで対応していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	6	1	職員配置や業務内容を見直す事で取り組みを増やしていきます。	話し合いの時間確保が難しく、不定期になる事があります。また、共通認識でも個人差がでてしまう為、定期的な確認で修正が必要となってきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	5	1	昨年よりHP上での自己評価の公表も実施しています。	評価表・アンケートの実施は年1回、保護者会(家族会)などでも内容の説明・報告は行っていますが 周知としてはまだ低いと感じています。周知方法を再度検討していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1	2	昨年よりHP上での自己評価の公表も実施しています。	評価表・アンケートの実施は年1回、保護者会(家族会)などでも内容の説明・報告は行っていますが 周知としてはまだ低いと感じています。周知方法を再度検討していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3	3	第三者による外部評価は検討中。	事業所全体で議論し検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	3	2	外部研修・内部研修ともに実施しています。	職員の資質の向上を行うために、研修の機会は増やしていきたい。事業所全体で議論し検討していきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			児童発達支援管理責任者にて作成しています。	共通認識で個人差がでてくる点では課題もあります。その為、児童だけではなく職員(チーム)の個性も含めて支援内容を検討し作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	5		見直しは必要と考えます。	今後事業所全体で議論していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	2		職員一人一人でも企画し取り組んでいる。	児童達各々が楽しめる活動を中心に企画・立案しています。また 他事業所とも情報交換を行い 新たな活動も常に模索しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	3		職員一人一人でも企画し取り組んでいる。	児童達各々が楽しめる活動を中心に企画・立案しています。また 他事業所とも情報交換を行い 新たな活動も常に模索しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	6		利用時間に応じて活動の調整は行います。	利用時間が増える事で、外活動や各所イベントなどの企画も増えてきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	2	1	個別活動と集団活動、どちらの内容もモニタリングで確認し計画書を作成しています。	本児の様子を常に確認しながら、課題に対しての分析と、楽しくできる事を増やしていくを目標に作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	3	1	実施している。	当日の活動だけではなく、最近の利用者の様子(家庭や学校含めて)もふまえて確認・調整しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	4	3	実施している。	基本的には当日にて確認を行いますが、帰りの送迎が遅延する場合は、翌日での確認になります。但し緊急性があれば すぐの確認・情報共有になります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	5		実施している。	利用時には個別記録を記しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	3		実施している。	モニタリングの内容に沿った支援で計画を立てています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	4	1	実施している。	より良い支援を目指し、子供たちが楽しく出来る事を増やしていけるよう取り組んでいます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	7	2		児童発達支援管理責任者 にて参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	6	1	2	行っています。	各学校によって取り組み方に違いはありますが、児童にとって 必要な確認はその都度行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	3	5	1	現在 医療的ケア(緊急)が 必要な児童はいませんが、 受け入れる場合は必要と 考えます。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	4	3	2	必要な場合は行ってい ます。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	3	5	未記入1	必要な場合は行ってい ます。	実際にそういうケースもありました。自事業所での様子や取り組み方 を伝える事でスムーズに移行できるように協力します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2	3	4	利用児童にとって必要な 助言や研修であれば前向 きに取り入れていきます。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		1	8	可能な機会やタイミング、 場面があれば前向きに取り 入れていきます。	活動で児童館へ行く機会を設けているが、今後は交流の機会 も積極的に検討したい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している		5	4	機会があれば参加してい ます。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	7	2		日頃からとなると、毎日の 送迎時での確認が多くなり ます。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	2	2	5	必要な場合は行ってい ます。また相談をうける 事もあります。	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	6	2	1	契約時に行っていますが 再度確認が必要な方が いらっしゃれば補足なども 行っています。	定期的に説明する内容では無い為、確認したいことがあれば いつでもご相談ください。管理者にて対応させていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	7	2		必要な場合は行ってい ます。また相談をうける 事もあります。	送迎の際に 各々職員に確認・相談されることもあります。内容によ っては職員個人で判断してはいけない事例もありますので、その際は 管理者に確認するよう職員に伝えていましてのでご了承下さい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	3	4	2	ご家族様への負担も気にな りますが、希望があれば 前向きに検討していきます。	現在 保護者同士の交流の場として、 保護者会・家族会(年1回)、ゆんたく会(奇数月)、親子パーベキュー などがあります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	8	1		契約時に説明は行ってい ますが、基本的には その日 の状況をすぐに聞き取り・確認 するよう対応しています。	左記以外でも 事業所にも苦情等・アンケートボックスの設置も行っ ています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	4	4	1	発信の機会は少なく、 今後増やしていけるよう 見直していきます。	
	35	個人情報に十分注意している	9			注意しています。	個人情報か判断に迷う場合は 管理者にて預かり確認を行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	7	2		配慮しています。	伝わりやすい方法は常に意識していて、障がいのあるなし以外でも、 状況に応じて柔軟に対応できるよう配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている		1	8	地域に開かれた事業運営 に共感もてます。	イベント(ハロウィン)などでの交流はたまにありますが、多くはありま せん。そういう機会があれば積極的に検討していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	2	1	保護者への周知は弱いと感じております。	各種マニュアルを策定し、事業所に保管していますが、今後はより積極的に保護者会(家族会)等で周知説明いたします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9			年2回(規定)の実施を利用者と職員で行っています。	年2回(規定)の実施を利用者と職員で行っていますが、今後は事前に保護者へ周知していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	2		外部研修もしくは内部研修を行い、職員間で情報を共有しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	5	1	必要なケースがあれば保護者や関係機関と確認して記載していきます。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	1		対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	5		実施しています。	